

事業所名		Yくまーず未来 刈谷				支援プログラム（参考様式）		作成日		R6	年	11	月	30	日
法人（事業所）理念		本人・家族、それぞれに叶えたい夢があり、ご家族で夢の数が違う。それに合わせてひとつひとつ叶えるためのサポートをしていく。													
支援方針		・活動や遊びを通して多くの経験を積むことで、将来的な自立の可能性の幅を広げるサポートを行っていく。													
営業時間		10	時	0	分から	19	時	0	分まで	送迎実施の有無		あり	なし		
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・ 毎日の体温を（検温）を測定し、手洗いを実施していくことで、子どもたち一人ひとりの健康状態を把握します。 ・ おやつ作りなどの活動を通しての食育を行っています。 ・ 身辺自立について、本児自身で行うことができるようにします。（例：トイレに蓋をしめる。着替えが自分で行えるようになる等）													
	運動・感覚	・ スライム作りや寒天遊び等の活動を通して感覚を楽しみます。 ・ 運動遊びでは、ボルダリングを使用しての粗大運動など様々な体の部位を使用し、身体能力の向上を目指します。													
	認知・行動	・ 始まりの会を行うことで、今日1日の流れを子どもたちに知ってもらいます。 ・ お片付けの時間を予め伝える。時計が難しい子どもに対してはスタッフが介入することで、気持ちの切り替えを促します。													
	言語 コミュニケーション	・ 帰りの会やSSTを通しての発表や意思表出を通して自己表現ができるようにします。またその活動の中で語彙力を増やすことも目指していきます。 ・ 日々の支援の中で「使っていい言葉」「使っていけない言葉」をその都度伝え、いい言葉（ふわふわ言葉）に置きかえることができるようにします。													
	人間関係 社会性	・ 日々の活動や外出活動を経験していく中でルール、マナーを伝えます。 ・ 活動や遊びに参加しながら子ども同士での関わる機会を増やし、相手の気持ちを考える機会を提供します。													
家族支援		・ モニタリングや随時、面談の機会を設けることで相談できる環境を整えています。 ・ 学校迎え時、学校の先生とも子どもの情報共有をすることで、普段の様子把握に努めています。						移行支援		・ 子どもたちそれぞれの将来的な自立に向けてのサポートをします。 ・ 進学に向けて個別課題をすることで学習に意欲を持ってもらうようにします。					
地域支援・地域連携		・ 公園で地域の子たちと遊んだり、地域行事にも参加しながら地域の中に子どもたちが溶け込むことができるような機会を提供しています。						職員の質の向上		・ 職員会議やMTの回数を増やし、子どもたちの支援方法を共有します。 ・ 市や県で開催されている研修会や勉強会にも積極的に参加しています。					
主な行事等		長期休み等で、親子遠足を実施しています。またハロウィン、クリスマス、1回/月のお誕生日会等の行事を実施しています。													